

第 29 回 稲門建築会特別功労賞（業績）

大森 みどり (苗 1985) NOT A TOKYO 株式会社 代表取締役社長

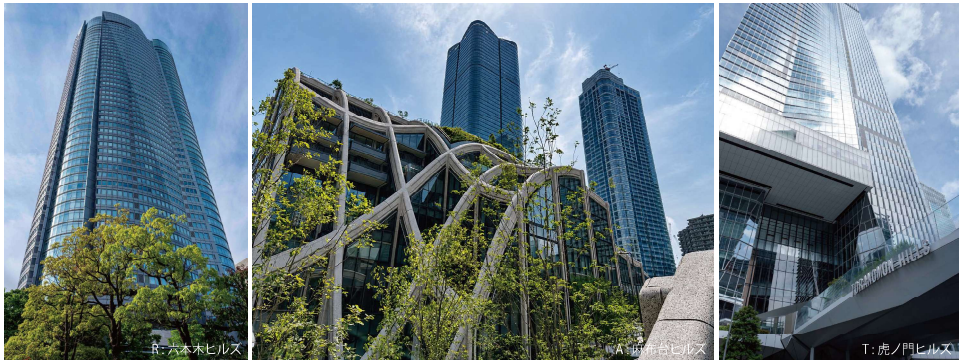
推薦理由

早稲田大学建築学科卒業後、40年にわたり東京都心における大規模複合開発に従事し、建築・事業・運営・文化といった本来分断された領域を横断的に統合する「メタ・アーキテクト」という職能を実践してきた。従来の建築家が与えられた条件のもとで空間を設計するのに対し、与件そのものを再構成し、複数の制約や利害、時間軸を同時に成立させる構えを仮説として提示する点に独自性がある。これは単なる調整ではなく、分断された意思決定構造に対して統合仮説を提示し、各専門領域へ翻訳しながら実装に導く行為である。

六本木ヒルズ以降の一連の開発においては、最高水準の設計者の創造性を最大限に引き出しつつ、事業性と公共性、文化的価値を同時に成立させるディレクションを担い、都市を単なる建築の集積ではなく持続的な価値生成のシステムとして成立させてきた。その過程で、専門分化した組織における合意形成のボトルネックを乗り越え、都市全体の質を規定する意思決定の中核を担ってきた点は特筆に値する。

建築的知性に内在する統合的思考を都市スケールへと拡張し、空間・制度・経済・文化を横断する新たな実践領域を切り拓いた業績は、従来の建築家像を更新するものである。以上の点において、都市開発における新たな職能の確立に寄与した功績は極めて大きい。

(推薦者 伊東 正示 苗 1975)



略歴

- 1985年 稲田大学理工学部建築学科卒業
- 1985年 森ビル株式会社、森ビル設計研究所
- 1998年 森ビル株式会社 都市開発本部
- 2020年 森ビル株式会社 専門役員
- 2025年 リコーリース株式会社 社外取締役
- 2025年 NOT A TOKYO 株式会社 代表取締役社長
- 2026年 ニセコワイス国際学園都市財団 創設理事

主な担当プロジェクト

- 1986-1998年 六本木ヒルズ、上海環球中心等
- 1998-2003年 六本木ヒルズ
- 1998-2003年 森アーツセンター
- 2003-2007年 六本木ヒルズ タウンマネジメント
- 2009-2014年 虎ノ門ヒルズ 森タワー (環状2号線第二種市街地開発事業) 新虎通り エリアマネジメント
- 2009-2020年 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
- 2009-2022年 虎ノ門ヒルズ レジデンシャルタワー
- 2009-2022年 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー
- 2014-2024年 麻布台ヒルズ
- 2014-2025年 六本木五丁目西地区

プロジェクト受賞実績

- 六本木ヒルズ
  - グッドデザイン賞 2003
  - 日本都市計画学会賞 2014
  - Green City Award 2016
- 虎ノ門ヒルズ森タワー
  - 第58回 BCS賞 2017
- 虎ノ門ヒルズステーションタワー
  - 第66回 BCS賞 2025
  - グッドデザイン賞 2024
  - 日本都市計画学会賞 2024
- 虎ノ門ヒルズ
  - 港区みどりの街づくり賞
  - 景観街づくり賞 2016
- 麻布台ヒルズ
  - CTBUH Awards Excellenc
- 森ビル URBAN LAB
  - 2021 カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル / DIGITAL CRAFT - Bronze
  - 2020 第99回ニューヨーク ADC賞
  - EXPERIENTIAL DESIGN 部門: Digital Experiences / Responsive Environments -MERIT
  - INTERACTIVE 部門: Data Visualization - MERIT
  - SPATIAL DESIGN 部門: Installation Design - SILVER

